

パソコン教室

最近やたらトレンド田舎の「ヨ、グーグル」と話しかかると、回かしてくれる「スマートスピーカー」ハンズフリーで便利なのでしょう。

どんなもの？

スマートスピーカーとは、その機器に話しかけるだけで、今まで手で行っていたことを、代わりにやってくれるところ「優れもの」であります。

例えばグーグルのスピーカー、「OK、グーグル、音楽かけて」と話しかけると、音楽を再生してくれます。CMで見たことありませんか。

その他に、様々な疑問に答えることや、家電の操作、TVやビデオの再生、様々なことに答えてくれます。すごい時代になりました。が、どうもそこまで便利ではないようです。実態はどうなのでしょうか。

仕組みは？



スマートスピーカー一つあっても何も始まりません。スマートフォンかタブレット端末が必要になります。まず最初に行なうことは、スマホやタブレットに専用のアプリを入れ、初期設定する必要があります。それに通信に必要な「無線」AN (Wi-Fi) の設備も必要です。

音楽を再生するには、「グーグルプレイミュージック」や「アップルミュージック」などの音楽配信サービスを契約する必要があります。好みの曲やジャンルなど話しかけると、再生してくれます。TVや動画を再生するためには、「クロームキヤスト」や「アップルTV」など映像を写す機器も必要になります。家電を操作するには、「IOT (インターネット・オブ・シングス)」に対応している機器が必要です。(照明では今のところフィルップス社のLED照明のみで可能のようです)

このように今スマートスピーカーのすべての機能を使うためには、それなりの出費が必要なようです。これから作られるテレビや様々な家庭は、ますます「IOT」に対応していくでしょうし、そうなつてくれば、このスピーカーももっと便利になつていいくでしょう。

どのようなものがある？

スマートスピーカーは、各メーカーから発売されていて、基本は話しかければ疑問に答えてくれる機能ですが、その他はそれぞれ特徴

があります。

● **Amazon Echo** (アマゾンEcho)

ネットショッピング最大手「アマゾン」が提供するスピーカー。音楽はアマゾンミュージックから。また、NTTの光ボックスやお掃除ロボットのiRobotとも連携しています。

● **Google Home** (グーグルホーム)

ネット検索大手のグーグル提供のスピーカー。音楽はグーグルプレイミュージック、クロームキヤストと通してTVやビデオの再生も可能です。無料通信アプリ「LINE Clova WAVE」(ラインクローバウェイブ)音楽はラインミュージックで、何と言つてもラインメッセージが送れます。

● **Apple HomePod** (アップルホームポッド)

iPhoneのアップルのスピーカーです。日本発売は、今年の秋以降になりそうです。音楽はアップルミュージック、アップルTVを通じて映像の再生、ホームキットに対応した家電の操作が可能です。



家中の家電製品が対応して初めて便利になる感じがしますが、もう少し先のようです。その他ではハンズフリーで便利そうですね。ただし心配は、京都弁でも大丈夫？。

昔TVで見たスタートレックのシーンがどんどん現実になりつつあります。紙はなくなり「タブレット」、仮想現実が体験できる「VR」、そして今回スマートスピーカー、TVでは「コンピュータ」と話しかけると、すべての間に答え、様々な設定をしてくれます。あの感動が現実になりつつあります。

今年もよろしくお願ひします。



教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



Next month